

普及だより

# きみつ

〒292-0833 木更津市貝渕3-13-34 TEL. 0438(23)0299  
http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-kimitsu/ FAX. 0438(23)6698

発行

千葉県君津農業事務所  
君津地域農業改良普及事業協議会

編集

千葉県君津農業事務所  
改良普及課



TMRセンターのカットングミキサー



広々とした共同育成牧場



TMRを給与している酪農家の話を聞く



順調に育つ育成牛を観察

これからどうする？

先進事例を見学して考えよう！  
君津地域若手酪農家視察研修会

5月25日に管内の若手酪農家7名が、当事務所が開催した視察研修会に参加しました。視察先は南房総市の農業生産法人(株)スノー・フィード・サービスが運営する乳牛の共同育成牧場、TMRセンター(\*)、同センターのTMRを給与する酪農家です。

地域の酪農家達が(株)スノー・フィード・サービスや共済家畜診療所等の協力を得て育成牧場やTMRセンターなどの共同施設を作り、作業の外部委託による労力軽減や規模拡大に取り組んだ経緯を聞きました。

袖ヶ浦市内をはじめ、各市に若手酪農家や後継者がいますが、作業効率の向上、労働負担の軽減は、今後経営を続ける上では計画的に取り組むべきことです。参加者達は、視察先の酪農家が関係機関と話し合いを重ね、その熱意と団結力で自分達の経営発展につながる施設を作り上げたことに感銘を受けたようでした。

経営改善のための様々な事例を学習することは若い経営者にとって最も大切なことです。農業事務所では今後も酪農家の経営発展に向けた取組を支援していきます。  
(新垣)

\* TMR: Total Mixed Rations の略で完全混合飼料を意味する。TMRセンターはこれを供給する施設。

あなたの田んぼ、どうします？  
～ 集落営農のすすめ～

### 【水田農業の現状】

この数年、農家の高齢化と後継者不足に加え、米価の下落により機械の更新が難しくなったことから、稲作農家が急激に減少しています。そして、これらの水田の受け手となる担い手農家や営農組合に急速に水田が集まっています。

しかし、米価の低迷は担い手の経営も圧迫しており、積極的に稲作の規模拡大をしているというよりも集落の農地を荒らさないために引き受けている担い手も少なくありません。また、圃場作業は大型機械でこなせても、水回りや草刈り等、人力で対応しなければならぬ仕事も多く、これ以上の規模拡大が難しい場合も多くなっています。

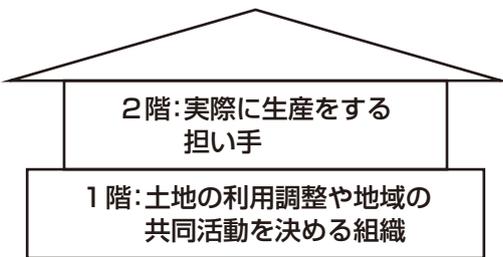
このままでは担い手が引き受けきれない水田が多くなり、不耕作地が増えてしまいます。こうした集落全体の農業の課題解決の一つの手段として、『集落営農』があります。集落の皆さんで話し合ってみてはいかがでしょうか。

### 【集落営農とは】

「集落営農」というと「全戸で組合を作ってみんなで作業をしなければいけない」とか「ライスセンターが無ければいけない」「個別の担い手農家との共存が難しい」等のイメージが強いようですが、集落営農には様々なやり方がある、それぞれ集落に合ったやり方を選ぶことが大切です。

つまり集落営農とは、集落の農地を守り、担い手が将来にわたって農業が続けられるような仕組みを集落のみんなで考えていくことです。いわゆる「二階建て方式」という形が基本的

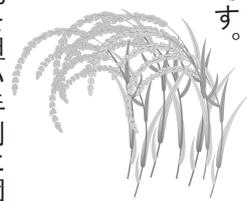
で、地主が主体となり農地や地域をまとめる一階部分と実際に農業を行う二階部分（担い手）を組み合わせる形になります。



既に個別経営体や営農組合が担い手として水田を引き受けているのであれば、それらを二階部分として位置づけて、一階部分で集落のみんなが話し合っ担い手に農地を集約することが最も重要です。

### 【取組の工夫】

分散している農地を担い手別に団地化することで、作業効率は飛躍的に向上し、限られた労力や機械で多くの面積を耕作できるようになります。また団地化は排水対策にも有利であり、収益性の高い園芸品目の導入も経営の選択肢に入ってきます。



農地の集積に関しては、農地中間管理事業等をうまく活用できれば、貸し借りに関する手間が一本化できますし、条件を満たせば協力の金も受けられます。また、農道や排水路、大きな法面を持つ畦畔の管理等、担い手だけでは対応しきれない作業については、多面的機能支払いの保全活動と連携することも有効です。

**農地の出し手を募集しています**

平成26年度から始まった公益社団法人千葉県園芸協会（農地中間管理機構（以下機構））による農地中間管理事業は3年目を迎えました。

機構では、規模を拡大したい担い手に貸し付ける農業振興地域内の農地を探しています。農業からのリターンを考えている、相続した農地の管理に困っている、水田をやめて畑に専念したいなどで、貸したい農地がある方は、市または機構に御相談ください。機構が農地の受け手を探します。また、賃料の徴収、支払いは機構が行います。

希望する受け手がいる場合も御相談ください。

地域の農地の一定割合（二割超）を、機構に貸す場合や個人が一定の要件を満たす場合、協力の金の交付が受けられます（別途、市に申請が必要）。

詳細は、農地のある市または公益社団法人千葉県園芸協会農地部（043-223-3011）までお問い合わせください。

（花澤）

集落営農の検討の際には、農業事務所に御相談ください。（櫻井）

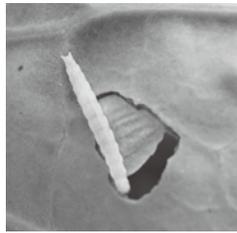
薬剤抵抗性コナガの発生  
農薬はローテーション・散布を！

ここ数年、アブラナ科野菜でコナガの発生、被害が増えています。その理由のひとつとして、チョウ目害虫の防除の主体となつているジアミド系薬剤（表1）に抵抗性を持つコナガが発生していることが考えられます。ジアミド系薬剤に抵抗性を持つコナガは平成26年秋に君津地域でも発生が確認されています。

表1 ジアミド系殺虫剤の例

プレバソフフロアブル、フェニックス顆粒水和剤、ジュリボフロアブル等

※オオタバコガやハスモンヨトウでは抵抗性はまだ確認されていません



幼虫による葉の食害

◆コナガの生態

アブラナ科野菜を加害するチョウ目害虫で、幼虫が葉裏を食害し食害部は薄皮を残したようになります。4〜6月頃と10〜11月頃に多発生し、発生適温は15〜25℃です。約15日（気温25℃）で卵から成虫になるため関東

以南では年に10世代以上発生します。

◆抵抗性コナガの発生

薬剤抵抗性の発達は「もともと薬剤に強い性質を持った個体」が生き残り、世代交代を繰り返して起こります。コナガは世代交代のサイクルが短いので抵抗性が発達しやすいです。

◆抵抗性コナガへの対策

系統の異なる薬剤（表2）のローテーション散布をしましょう。商品名が異なつても系統は同じ薬剤があります。登録内容を確認し、効果的な防除をしましょう。（加藤）

表2 ジアミド系薬剤に抵抗性を持つコナガに効果のある薬剤の例（平成28年7月時点）

系統名	商品名
マクロライド系	アファーム乳剤
	ディアナ SC
	スピノエース顆粒水和剤
ネライストキシン系	パダン SG 水溶剤
IGR 剤	カスケード乳剤
BT 剤	ゼンターリ顆粒水和剤
その他の系統①	プレオフロアブル
その他の系統②	ハチハチ乳剤

※使用時は必ず登録内容の確認をしましょう！

農薬の適正使用のポイント  
安全な農産物生産のために

ラベルの内容を厳守して使用しましょう

農薬容器的ラベルには、その農薬を効果的かつ安全に使うために必要な事項が記載されています。ラベルに記載されている適用作物、使用量、使用濃度、使用時期、使用回数および注意事項を厳守して使用しましょう。有効期限切れの農薬は使用しないようにしましょう。

○防除器具をしっかりと洗浄しましょう

防除器具の洗浄が十分でないと、中に残った農薬が次の農薬散布時に排出され、後に散布した生産物で残留基準値超過を引き起こす恐れがあります。散布後は器具の洗浄を徹底しましょう。

○飛散防止に努めましょう

食品衛生法の基準を超えて農薬が残留している食品は、販売・流通が禁止されます。農薬散布時に周辺の農作物等に飛散しないように注意しましょう。

○農薬の使用状況を記録しましょう

農薬の使用履歴を記録することで、

成分ごとの使用回数や収穫前日数の確認が容易になり、また使用基準を守っていることの証明になります。使用履歴（使用日時、場所、農作物、農薬名、使用量、回数）を正確に記録して保管に努めましょう。

○農薬を適正に保管しましょう

農薬は専用の保管庫に鍵をかけて保管し、盗難・紛失の防止に努めましょう。食品の容器などの容器に移し換えたり、小分けにすることは絶対にやめましょう。

○周辺の住民に配慮しましょう

住宅地周辺では、病害虫の早期発見に努め、極力、農薬散布以外の方法をとりましょう。やむを得ず農薬を使用する場合は、事前に周辺住民に周知するとともに、農薬の飛散防止に努めるなど、十分な配慮を心がけましょう。

○土壌くん蒸剤を安全に使用するために

クロルピクリン剤等の土壌くん蒸剤を使用する際は、農薬の容器に表示された使用上の注意事項に従い、防護マスク等の保護具の着用、施用直後のポリエチレンシート等での被覆を確実にいきましょう。（小出）

### 農業経営体育成 セミナーの紹介

農業事務所では、就農した農業青年を対象に、3年間のカリキュラムで集合研修と在宅研修を行っています。

集合研修は、土壌・肥料などの農業技術や会計記帳など経営管理に関する内容で行っています。また、先輩農業者の経営訪問や先進経営体への視察など、先輩や先進経営体の営農に直に触れ、生産技術や経験を踏まえた経営管理など、具体的な話を聴ける場を設けています。



先輩農業者を訪問

在宅研修は、自家の経営における課題を抽出し、解決のための手法を普及職員と検討し、解決策を実践し、結果を検証する技術改善方法を学びます。

さらに、セミナーの大きな目的として、仲間づくりがあります。将来の経営者として自立するためには、仲間からの情報や精神的な支えは掛け替えのないものです。セミナーでは、君津地域の青年農業者との交流の場などを通じ、仲間づくりを支援しています。また、県段階の活動の間もありませんので、他地域の青年農業者とのつながりを持つこともできます。

セミナー生は、農業後継者だけでなく、農外からの新規参入やリターンなど様々ですが、農業士や指導農業士、関係機関の協力を得て、力強い農業経営者となつてもらうための研修を行っています。興味のある方は、改良普及課まで御連絡を。(三枝)

### 表彰者の紹介

平成27年度農山漁村男女共同参画優良活動表彰

〈農林水産大臣政務官賞〉

ブルームネット花育部

(君津市)

カラー生産者団体「ブルームネット」花育部の杉谷啓子氏、松崎恵子氏、斉藤桂子氏、鳥海幹子氏の4名が、平成27年度から地域の幼稚園・保育園等で花育活動に取り組んでいます。



表彰式に参加した鳥海氏、松崎氏、杉谷氏

季節に合った8〜10種類の花の中から、子供たちが好き

な花を選んで、自由な発想で生け花を楽しみます。これまでに参加した子供たちは200名以上になります。これまでの活動が認められ、3月1日に受賞に至りました。



作品例

この花育体験が子供たちの情操教育にとどまらず、花や農業に対する興味につながり、将来的に花の需要拡大や農業振興に結びつくことを期待しています。

ブルームネット花育部では、随時、花育体験の開催場所や新たな部員を募集しています。あなたも花育に参加してみませんか。(種谷)

### 会員募集中! ちば県女性農業者 ネットワーク

今年6月、千葉県の女性農業者が地域や世代を超えて集う新しい会が発足しました。

会活動では、農政やマーケティング等に関連した農業経営に役立つ研修会や広域の情報交換会、全国の女性農業者と交流できるイベント参加などを行います。

農業事務所では、会活動を通して、主体的に経営参画し、経営の安定を目指す女性を応援し、地域を超えた仲間作りをします。

年会費は1人1,000円です。興味のある方は、改良普及課まで御連絡を。(鶴岡)

### 29年産の米生産調整に 御協力ください!

米価の安定のために飼料用米の作付けをお願いします。

飼料用米は、多収品種が有利です。種子注文までに検討ください。